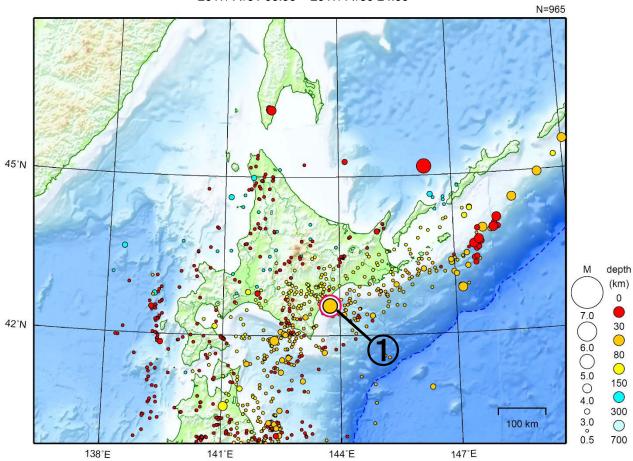
北海道地方

2017/11/01 00:00 ~ 2017/11/30 24:00



地形データは日本海洋データセンターの J-EGG500、米国地質調査所の GTOP030、及び米国国立地球物理データセンターの ETOP02v2 を使用

① 11月3日に十勝沖でM5.0の地震(最大震度4)が発生した。

11月3日 十勝沖の地震

震央分布図 (2001年10月1日~2017年11月30日、 深さ0~200km、M≧2.0) 2017年11月の地震を濃く表示 100km 図中の発震機構は CMT 解による した。 N=26674 44° N 2017年11月3日 66km M5.0 а 今回の地震 発になっていた。 М 8.0 42° N 7.0 「平成 15 年 (2003 年) 十勝沖地震」 6.0 2003年9月29日 2003年9月26日 5.0 64km M5.5 45km M8.0 4.0 3.0 2.0 144° E 領域a内の断面図(A-B投影) (km) A В 8 2017年11月3日 b M5.050 50 回の地震 6 2003年9月26日 5 100 100 M8.0150 150 2003年9月29日 M5.5 200 200 2005 震央分布図 (1923年1月1日~2017年11月30日、 深さ0~200km、M≥6.0) N = 164「平成5年 (1993年) 1962年4月23日 釧路沖地震」 M7. 1 1993年1月15日

2017年11月3日12時45分に十勝沖の深さ66kmでM5.0(最大震度4)の地震が発生した。

この地震は、発震機構 (CMT 解) が北東ー 南西方向に張力軸を持つ型で、太平洋プレー ト内部で発生した。

2001年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近(領域b)では、M5.0以上の地震が3回発生しており、「平成15年(2003年)十勝沖地震」の発生以降、地震活動が活発になっていた

1923年1月以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺(領域 c)では、今回の地震と同じ太平洋プレート内部で、「平成 5年 (1993年)釧路沖地震」(M7.5、最大震度 6)が発生し、死者 2人、重軽傷者 967人、住家全半壊 308 棟等の被害が生じた(「日本被害地震総覧」による)。

領域b内のM-T図及び回数積算図

